

岩国地区林業研究グループ連絡協議会女性部会が林業女性“いどばた交流会”を開催しました！

森林・林業の活動を行う森林所有者等によるグループの連絡組織に属する女性会員で構成する「岩国地区林業研究グループ連絡協議会女性部会」が、令和5年11月6日(月)に林業女性“いどばた交流会”を開催しました。

この“いどばた交流会”では、身近な木材利用の一つとして、もちの木工房(萩市)の木工デザイナーの山影良恵さんを講師に迎え、貴重な「うもれ木」を寄せ木にしたパーツなどを組み合わせた『ストール留め』づくりを行いました。

材料には「うもれ木」の寄せ木パーツの他にも、ケヤキ、クス、サクラ、モッコク、チャンチンなど、様々な樹種の木材が用意され、樹種それぞれに色や質感が異なるため、それぞれが唯一無二の作品を作り上げました。

デザインを決め、パーツをサンドペーパーで磨き上げ、萩市産の椿油でつや出しをして、ステキなストール留めを完成させました。

この『ストール留め』づくりをきっかけに、森の恵みを日々の生活に取り入れ、県産木材の利用が進むことが期待されます。



アクセサリ完成！



ストール留め ↑